



9月17日 野々市農業協同組合様より、学校給食への野々市産一等米コンヒカリ提供の目録を受け取りました。

ごあいさつ

令和2年10月5日

10月に入りました。心地よい秋風にようやく過ごしやすい時期を迎えました。

スポーツの秋に読書の秋、芸術の秋と皆さんもそれぞれに秋を満喫されていることと思います。私は何といっても食欲の秋でしょうか。海・山の旬の味覚においしい新米と、欲を言えばきりがありませんが、自然の恵みと何でもおいしく食べることのできる健康な身体に感謝しながらいただいています。

年度で言いますと下半期のスタートとなりますが、上半期はコロナウイルス感染症対策の一言に尽きます。これまでに経験したことのない状況に世界中がおちいりました。「新しい生活様式」のもと、マスクも今では着用が当たり前となり、手指の消毒やソーシャルディスタンスの確保など、私たちはウイルスの脅威と対策に翻弄されながらも、それを受け入れながら乗り越えようとしています。

市民の皆さんには、感染防止対策へのご理解とご協力をいただきながら、ウイルスへの正しい理解と行動をされていることに改めて感謝を申し上げます。収束にはまだ時間がかかると思いますが、お一人おひとりの感染予防対策を引き続きよろしく願いいたします。

今年は5年に一度の国勢調査の年です。「町から市へ」平成22年、市制施行の最後の要件である国勢調査人口5万人を突破するため、町全体が一体となって取り組んだ国勢調査から早10年が経ちます。野々市市誕生となった「51,885人」は今でも忘れることのできない数字です。

国勢調査は、行政の基礎となる人口や世帯の実態を把握する国の調査で、集計されたデータは、今後、子育て支援や、雇用、社会教育などさまざまな施策に活用されることになります。

調査票はすでに配布されていることと思います。皆様のご協力を何とぞよろしくお願いいたします。

昭和46年に国の重要文化財に指定され、以降ご当主が大切に管理し、公開されてきた「喜多家住宅」が10月1日より公有化されました。

建物はもちろんのこと、造り酒屋としての歴史や文化、ご当主の思いもしっかりと引継ぎ、これまでどおりの公開はもちろん、これからの活用についても責任を持って取り組んでまいりたいと考えております。

北国街道賑わい創出プロジェクトの核として、さらには、本市の過去から未来へとつなげる財産として、より一層輝かせていきたいと思っております。